

みち、ひと…未来へ。



ぶらり東讃道®

2018年度
夏号(vol.22)

E11 高松自動車道 4車線化 情報紙

4車線化の目的

交通渋滞の解消

交通事故の減少

通行止日数の削減

災害に強い道路

東讃の風景

ジオサイトクルーズ
(東かがわ市)

東かがわ観光船協会主催のジオサイトクルーズでは、地質の名所を船で巡ります。約2時間のツアーで、ランプロフアイヤー岩脈をはじめ、絹島の柱状節理や引田不整合を海上から見ることができます。一子島は、撮影スポットとしても人気です。



ご予約はHPから



ぶらり東讃道

高松自動車道4車線化情報紙

発行目的

高松自動車道4車線化工事の進捗状況や工事のための一般道路等の通行規制などを広くお知らせしていくことを目的としています。

設置場所

NEXCO西日本四国支社管内並びに与島・淡路・淡路島南のサービスエリア・パーキングエリア、京都・大阪・神戸・高松の主要高速バスターミナル、四国の道の駅

配布エリア

東かがわ市、さぬき市、三木町にお住まいの約4万2000世帯

発行時期

四半期に1回、季節毎に発行



メッセージ

4車線化と共に 生活満足度ナンバー1のまちづくり

長年待ち望んだ高松市境・津田寒川間の約8.9kmの4車線化が本年4月に完成し、残りの区間についても年度内の完成に向け順調に工事が進められております。このような時が迎えられることは、各方面の関係者の方々の多大なるご尽力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

近年、頻発している地震や水害などの大規模災害時において、高速道路は、その機能を失わず、救護・復旧活動に大きな役割を果たしています。また、最大の課題である地方創生を推進するうえで、円滑な物流の確保や交流人口の拡大による産業・観光の活性化など、4車線化の効果が地域経済の発

展に繋がりますよう、本町としても、高速バス停留所の駐車場拡張をはじめ、関連道路の整備を推進し、関西方面へのアクセス機能の強化を図ったところであります。

本町は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた各種施策を事業展開させ、「生活満足度ナンバー1のまち」を目指し、魅力あるまちづくりに取り組んでおりますが、4車線化等により高速道路の機能がより安全で安定することは、本町の生活交通などの都市基盤の整備、教育基盤の充実、さらには医療施設へのアクセス向上など、今後町民の生活満足度を高めるための各種施策の推進にも寄与されるものと、大いに期待しております。



三木町長
筒井 敏行



目前にせまった4車線化の全線開通を心待ちにしつつ、今後も必要に応じた支援と協力をさせていただきたいと考えております。

